

## 広島で

学年主任より



旅行の楽しみ方にもいろいろある。一度訪れたことのある場所についてテレビや雑誌や新聞などで取り上げられると、「ここ行ったことある」と記憶が蘇り、訪れる前と比べてずいぶんと身近に感じるものである。こんなことも旅のいいところである。

皆さんが10月の修学旅行で行った広島平和記念公園に11月25日にローマ教皇が訪れた。齋藤蓮心君が平和の誓いをし、取渕笑璃果さんと菅野愛莉さんが千羽鶴を捧げ献花した原爆死没者慰霊碑の前でローマ教皇はどんな言葉を残したのだろうか。あの場所を思い出しながら読んでみよう。

### <広島平和記念公園でのローマ教皇のメッセージより>

(前略)

「ここで、大勢の人が、その夢と希望が、一瞬の閃光と炎によって跡形もなく消され、影と沈黙だけが残りました。一瞬のうちに、すべてが破壊と死というブラックホールに飲み込まれました。その沈黙の淵から、亡き人々のすさまじい叫び声が、今なお聞こえてきます。

(中略)

わたしは平和の巡礼者として、この場所を訪れなければならないと感じていました。激しい暴力の犠牲となった罪のない人々を思い出し、現代社会の人々の願いと望みを胸にしつつ、じっと祈るためです。とくに、平和を望み、平和のために働き、平和のために自らを犠牲にする若者たちの願いと望みです。わたしは記憶と未来にあふれるこの場所に、貧しい人たちの叫びも携えて参りました。貧しい人々はいつの時代も、憎しみと対立の無防備な犠牲者だからです。

(中略)

確信をもって、あらためて申し上げます。戦争のために原子力を使用することは、現代において、犯罪以外の何ものでもありません。人類とその尊厳に反するだけでなく、わたしたちの共通の家の未来におけるあらゆる可能性に反します。原子力の戦争目的の使用は、倫理に反します。核兵器の保有は、それ自体が倫理に反しています。

(中略)

思い出し、ともに歩み、守ること。この三つは、倫理的命令です。これらは、まさにここ広島において、よりいっそう強く、より普遍的な意味をもちます。この三つには、平和となる道を切り開く力があります。したがって、現在と将来の世代が、ここで起きた出来事を忘れるようなことがあってはなりません。記憶は、より正義にかなない、いっそう兄弟愛にあふれる将来を築くための、保証であり起爆剤なのです。すべての人の良心を目覚めさせられる、広がる力のある記憶です。わけても国々の運命に対し、今、特別な役割を負っているかたがたの良心に訴えるはずで、これからの世代に向かって、言い続ける助けとなる記憶です。二度と繰り返しません、と。

(後略)



さあどうでしょう。広島を訪れる前に、この文章を読んでも、あまりピンとこなかった人が多かったのではないかと想像します。しかし、平和記念公園や、平和記念資料館を訪れた皆さんにとっては、ローマ教皇のメッセージがすっと入ってくるのではないのでしょうか。

「何のために勉強するの？」の問いに対する1つの回答として「世界を平和にするため」「世界から紛争をなくすため」も加えなくてははいけませんね。

[SDGs ポスターセッション終了] …これからも持続可能な開発目標という視点は持ち続けて欲しい。



持続可能な開発目標 SDGs に関して半年以上学習してきました。週 1 時間の学習で、時には他の行事などのために時間が空いてしまい、連続性が保てなかったときもありましたが、ほぼ計画通りにポスターセッションまで終えることができました。

世界や日本や身近な地域に諸課題があり、その原因と現状、今後どのようにしたら持続可能な社会にできるかを調べたり、班の人と話し合ったり考えたりして協働してポスターにまとめることができました。また、質問する力、質問するには相手の話を理解する力も必要なことも学んだことでしょう。

持続可能な開発目標 SDGs に関しての学習は一応終了しますが、このような視点は、小論文や志願理由書を書く上でも大いに参考になるので、世の中の事にアンテナを高くして、関心を持ってください。

特に大学では、自分で調べたり考えたりしたことを発表するという学びのスタイルを取り入れているところは多いです（ゼミ形式）。今回は調べる方法がほとんどスマホ頼りになってしまいましたが、本来は複数の書籍や新聞を読み比べたり、現地に足を運んで聞き取り調査したりなどの方法も必要です。AO 入試でこのようなプレゼンを課す大学もあります。福島大学の共生システム理工学類の AO 入試は、今回と同じ模造紙大のポスター発表です。ネットで調べたことの発表では、合格することはできません。

<11 月模試結果より>

ご覧のとおりです。本気で勉強しますか。それとも（大学）進学諦めますか。

模試	1年7月 国数英総合	1年11月 国数英総合	1年1月 国数英総合	2年7月 国数英総合	1年11月 国数英総合
平均点偏差値	44.5	45.2	45.9	44.3	43.7
偏差値50 以上の人数	23人	36人	49人	35人	22人

※平均点偏差値：福島西高校で国数英合計の平均点の人の全国偏差値



10 月下旬からの二者面談では、「勉強します」と答えた生徒がほとんどだと担任の先生から聞いています。有言実行あるのみです。

1 月模試に向けて、冬季課外・冬休みの課題に主体的に取り組もう。先月の学年通信で紹介した英単語の集中学習（1ヶ月で1000語）に取り組み始めた生徒もいます。遅れる事なかれ。

■生徒指導部より

- ・初詣など、夜間(22時以降)は生徒だけで外出しないこと。
- ・交通事故に注意すること。スマホのながら歩き、イヤホンをしての自転車運転などはしない!
- ・変質者に遭遇した場合はすぐに警察に連絡!(その後学校、担任にも連絡)

■ 冬休み中の行事予定 ■

日	曜	予 定
18	水	冬期課外・デザ科課外
19	木	
20	金	デザ科「卒展」
21	土	
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	仕事納め
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	大晦日
1/1	水	元旦
2	木	
3	金	
4	土	
5	日	
6	月	仕事始め
7	火	
8	水	大掃除、始業式、服装頭髪指導、LHR、実力テスト④～⑥ ⑦カット